



わたなべゆう監修モデル HOC-KINGFISHER

HOC-KINGFISHERは自分の演奏スタイルと楽曲に合うような柔らかい音色を求めて色々な材やボディシェイブを試しながら仕様を決めて行きました。ラインの音もナチュラルでバランス良く出るようセットアップしてもらっています。これから弾き込んでいくことによりさらにふくよかであたたかい音色になる予感を感じさせてくれるギターです。小ぶりなボディと握りやすいネックのグリップはとても演奏しやすく、女性や体の小さい方にもおすすめしたいです。また指板やヘッドの装飾やボディの木目など見た目も美しく、手に取っていると愛着が湧いてきますね。音、演奏性、見た目と様々な点でこだわっているモデルですので、ぜひ楽器店で手にとって確かめてください。

わたなべゆう



わたなべゆう Biography

2005年からフィンガースタイルギタリストとして活動を開始。2006年には「フィンガービッキングデイ2006」で最優秀賞を受賞。トミー・エマニュエルやグラミー賞ギタリストのエド・ガーハード等の来日公演のオープニングアクトを務め、アメリカのフェス「Walnut Valley Festival」へも参加する。これまでにゆず、BIGIN、森山直太朗、押尾コータロー、などの共演歴も持ち、佐藤竹善氏、NOKKO、SAKURAなどの実力派ミュージシャンのレコーディングにも参加。また、作曲家としても多数のTV番組やCMなどに楽曲を提供している。2018年9月現在で17枚のアルバムをリリースしており、海外も含めて年間200本以上のライブを行いながら精力的に活動している。

工場見学とショールームのご案内



国内有数の楽器製作工場である飛鳥ファクトリーの各工程をご覧いただきながら、ギター製作、ウクレレ製作に対する職人のこだわり、楽器が完成するまでの時間の流れ、極上の木材などディバイザー製品に関するあれこれをご案内いたします。

約30分～40分でファクトリーをご覧いただいたあとは、完成したハンドメイドの楽器を多数展示したショールームスペースにて実際にギターを試奏いただけます。ショールームには最新完成モデルの他、プロト・サンプルといったレアなモデルも展示。キルデッドメイプル、ホンジュラスマホガニーなど極上材も展示され、オーダーメイドのご相談も承ります。

既にお持の弊社製品の調整や改造のご相談も承っております。選任のリペアマンがおお客様の楽器を快適な状態へセッティングいたします。(楽器の状態、作業の内容によってはお預かりすることがございます。予めご了承ください。)ディバイザー製品をより身近に、よりリアルに感じられるファクトリーツアーには是非お越しください。

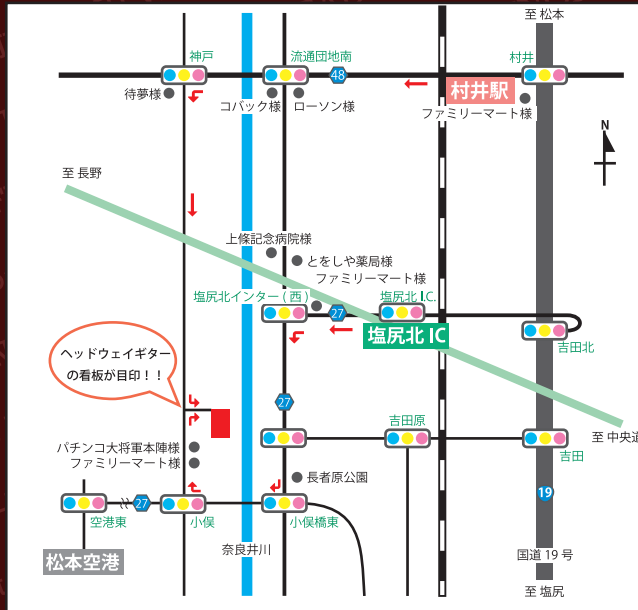
アクセスマップ

電車でお越しのお客様

JR篠ノ井線・村井駅より徒歩25分から30分。バスはございませんので、タクシーのご利用をお勧めいたします。

お車でお越しのお客様

塩尻北インターで降り、県道27号線を西方向へ、小俣橋より奈良井川を渡り、はじめの信号を右折、400Mほど直進すると右手にアコースティックギター一の看板が見え、その手前を右折してください。



製品に関する情報はこちらでご確認いただけます

HEADWAY Guitars ホームページ

www.deviser.co.jp/headway

株式会社ディバイザー

〒399-0033長野県松本市大字菅野7072-6
TEL : 0263-86-8808 FAX : 0263-86-8778

●製品に関するお問い合わせ

ディバイザー カスタマーサポート
TEL : 0263-57-9608
MAIL : support@deviser.co.jp

2018.10

●製品の仕様・価格は予告なく変更することがございます。
●製品のカラーは印刷の特性上、実物と異なる場合がございます。



わたなべゆう監修モデル



Japan Tune-up series
HOC-KINGFISHER
希望小売価格・・・¥110,000(税別)



わたなべゆう監修 HOC-KINGFISHER

Headway
GUITARS
Japan Tune-up series

フィンガースタイルに最適な温もりあるサウンド

フィンガースタイルギタリストわたなべゆうが監修し、Headway Japan Tune-upシリーズからリリースされる特別モデル。さまざまなボディシェイプやトーンウツの組み合わせを試し、その中でわたなべゆうの得意とする演奏スタイルである温もりと透明感を併せ持つフィンガースタイルに最もフィットする仕様を選択しました。デザイン面では往年の愛機であるHeadway HDC-1020 "King Fisher"のデザインを落とし込みユニークなインレイデザインで指板やヘッドを装飾しています。

ボディシェイプ



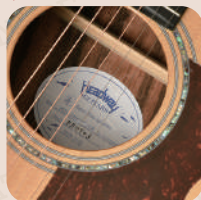
フィンガースタイルにフィットするカットウェイ付きのHOCシェイプを採用。比較的抱えやすく、ハイフレットも弾きやすい仕様に仕上がりました。ボディサイドバックに使用したマッカーサーエボニーの木目も特徴的です。

ヘッド・指板インレイ



往年の愛機であるHDC-1020 "King-Fisher"のデザインを指板に落とし込みました。カワセミが魚をとる姿がヘッドインレイから指板にかけてデザインされています。

サウンドホールラベル



ギター的设计に合わせて魚のモチーフをデザインとした、このモデルだけのオリジナルサウンドホールラベルを使用しています。



HOC-KINGFISHER

希望小売価格・・・¥110,000(税別)

製品仕様

Body Top: Solid Sitka Spruce
Body Side&Back: Laminated Macassar Ebony
Neck: Nato
Fingerboard: Micarta
Nut&Saddle: Bone
Bridge: Micarta
Pickguard: Red Tortoise
Machineheads: Rotomatic Type
Pickup: Fishman Sonitone
Control: 1 Vol, 1 Tone
Scale: 628mm
Width at Nut: 43.0mm
Fingerboard Radius: 400R
Bracing: Scalloped X Bracing
Finish: Urethane
Accessories: ギグバッグ、保証書、レンチ

新JTシリーズの特徴



ネックのアリミゾ加工 & 後仕込み

ギター製作上重要なネックとボディのジョイント部分。ヘッドウェイでは上位機種で「アリ溝によるジョイント加工」と「ネックの後仕込み」を採用していましたが、JTシリーズ製品でもついに実現いたしました。ボディとネックの接合面積が増え、より一体感のある鳴りを感じることができます。

上達をサポートする“弾きやすさ”への工夫



フレットエッジの丸み加工

番手の違うサンドペーパーやスチールワールなどを使い分け、各フレットのエッジ部分に丁寧に丸みを付けることにより、左手の移動が滑らかになりました。ハイフレットまで滑るように移動が可能です。



ナット&サドル加工

アコースティックギターの演奏で頻繁に使われるローコード。コード変更がスムーズに出来るように、ナットの角を滑らかに処理しました。また同じくサドルの角を滑らかにすることにより、ブリッジミュート時など右手が触れるときの感触も向上しました。



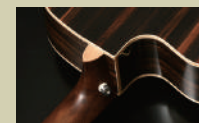
押さえやすい弦高設定

ギターの弾きやすさに大きく関わってくるのが弦高です。JTシリーズのギターは押さえやすさを重視した適正弦高に1本1本丁寧に調整しています。



エリクサー®弦使用

多くのプレイヤーに支持されるエリクサーのフォスファーブロンズライトゲージ弦を工場出荷時の弦として選ばれました。



ストラップピン搭載

立って演奏する際に便利なヒール部のストラップピンを初期搭載しています。



ピックアップ搭載

「FISHMAN」のプリアンプSonitoneを搭載。サウンドホール内側のコントロールで簡単なサウンドメイクも可能です。

オリジナルギグバッグ付属

厚めのクッションが使用された丈夫なギグバッグが付属します。オモテ側のファスナー付きポケットで、ケーブルやクロスなどアクセサリーも余裕を持って収納できます。



●製品に関するお問い合わせはTEL:0263-57-9608 ディバイザーカスタマーサポートまで

※製品の画像はプロトタイプです。実際の製品と仕様が異なる場合がございますので予めご了承くださいませ。